

学校裁量についての実施予定一覧表

【表の見方】

傾斜をかける教科名とその倍率を表しています。
 (例) 数・理・英(1.5)
 数学、理科、英語の3教科について、その得点をそれぞれ1.5倍にして各150点満点となります。

70%
個人調査書の「各教科の評定」の記録と
学力検査の成績を同等にみる

定

選抜に当たって、面接や実技などを重視する場合に、重視する内容を記入してあります。

個人調査書の中の「項目のうち、選抜に当たって評価の対象となる項目」に○(その他については具体的な内容)を記号としてあります。〔総合所見等〕の評価の観点は、活動歴や大会、資格・検定試験等の結果のみではなく、活動からうかがうことのできる生徒の長所、個性や意欲、能力などとし、それぞれ観点をバランスよく評価することとします。

実施する内容に○を記入しています。「過年度卒」の○は、過年度卒業者のみを対象とした面接の実施を表しています。

個人調査書の中
の項目のうち、選
抜に当たって参考
とする項目を○で
記入しています。

※なお、スポーツ活動・文化活動には、
学校部活動や地域クラブ活動を含みます。

学区	学校名	学科名	入学枠 (%程度)	推 薦 入 学 者 選 抜												一 般 入 学 者 選 抜										
				面 接	面接以外に実施する項目				個人調査書				学力検査等の実施				複数尺度による選抜で重視する項目									
					個人	集団	英語の聞き取り テスト	英語による問答	実 技	作 文	学習の記録	学習の時間	総合的な 特別活動	総合所見等			学力検査の 傾斜配点	実 技	面 接			学力検査の 成績を重視	個人調査書を重視			
														奉仕活動	スポーツ活動、 文化活動	資格・検定 試験等			その他	全 員			過年度卒	学力検査の 成績を重視	個人調査書	実技等
																				個人	集団					
上川	南旭川西	普通理教	30	○						○	○	○							8 : 2	6 : 4	○	○				
			50	○						○	○	○							8 : 2	6 : 4	○	○				

1